

《コース専門教育科目 実習科目》

科目名	ボランティア実習				
担当者氏名	昇 慶一				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択	開講年次・開講期	3年・春期

《授業の概要》

事前指導で、ボランティア活動の意義、ボランティア先の探し方、実習の心構え、実習先でのコミュニケーションなどを講義において確認する。実習は、各自で活動先を探して、実際にボランティア活動を行い、ボランティアの役割・倫理を実践的に学習する。事後指導は、実習体験を報告し、体験を自分の将来にどのように生かすかを考える。

《テキスト》

なし

《参考図書》

必要に応じて資料を配布する。

《授業の到達目標》

ボランティア活動の意義やボランティアとしての役割・倫理・心構えについて、実践的に学習し、人生観・社会観を広げていく。

《成績評価の方法》

実習(ボランティア活動の実践) 70%、
中間報告及び実習後報告(報告書を含む) 20%
授業への受講態度 10%

《授業時間外学習》

学外・授業時間外での実習(ボランティア活動)が中心となる科目である。授業時間内でボランティア先の探し方や連絡方法は説明するが、実際にボランティア先を探し、連絡し、ボランティア活動を実践するのは受講者自身である。実習(ボランティア活動)を行う上で相談したいことが生じた場合は、授業時間外でも相談に応ずるので、研究室に来院すること。

《備考》

2017年9月以降のボランティアについても活動証明により本科目の実習として考慮する。なお、他科目「ボランティア演習」の単位を取得していなくても本科目を履修してかまわない。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	事前指導(1)	ボランティア活動の意義、ボランティアの役割・倫理
2	事前指導(2)	ボランティア先の探し方・連絡方法
3	事前指導(3)	実習の心構え、実習関係書類の作成方法
4	実習(1)	ボランティア活動を実践する
5	実習(2)	ボランティア活動を実践する
6	実習(3)	ボランティア活動を実践する
7	実習(4)	ボランティア活動を実践する
8	実習(5)	ボランティア活動を実践する
9	実習中間報告	実習前半の振り返りと実習後半に向けての課題
10	実習(6)	ボランティア活動を実践する
11	実習(7)	ボランティア活動を実践する
12	実習(8)	ボランティア活動を実践する
13	実習(9)	ボランティア活動を実践する
14	実習報告	実習報告と実習をテーマにした壁新聞作成
15	事後指導	実習の振り返りと今後のボランティア活動に向けての課題